

平成15年12月 検定試験

[No.09] 平均値整流実効値校正方式のデジタル式サーキット・テスタを用いて、交流電圧を測定した場合の記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 交流電圧平均値を測定し、それに一定の値を掛け合わせることによって、実効値を算出する。
- (2) 測定信号の平均値を求め、正弦波(サイン・ウェーブ)のクレストファクタ $=\sqrt{2}$ を乗じて実効値換算を行っているため、正弦波以外を測定した場合は大きな誤差が生じる。
- (3) 規定の周波数以内の方形波(スクエア・ウェーブ)を測定した場合、真の実効値方式による測定より約 1.11 倍電圧を高く表示する。
- (4) 規定の周波数以内の正弦波を測定した場合、真の実効値方式による測定値とほぼ同じ電圧値を表示する。